

(様式1)

令和4年度指定管理者による公の施設の管理状況評価表

1 施設名 (所管課)
県民公園太閤山ランド 都市計画課

2 施設所在地
射水市黒河

3 施設設置年度
昭和58 年度

4 設置目的
県民に休息、観賞、散歩、遊戯、運動等総合的なレクリエーションの場を提供するため、昭和58年に開園した県内最大の広域公園

5 施設概要
敷地面積：95.9ha
主な施設
・プール広場：29,300㎡
・展望塔：鉄筋コンクリート 1,150㎡、高さ92m
・ふるさとパレス（多目的施設）：鉄筋コンクリート 6,248㎡
・ファミリースポーツプラザ（体育館）：鉄筋コンクリート 2,563㎡
・こどもみらい館：鉄筋コンクリート 2,610㎡
(こどもみらい館の管理状況評価は、所管課である子育て支援課で実施)

6 指定管理者
公益財団法人富山県民福祉公園

7 指定期間
3 年
令和4年4月1日 ~ 令和7年3月31日

8 利用者数及び利用（使用）料金収入の状況

(1) 利用者数（人）

H30	R1	R2	R3	R4
789,040	788,444	454,840	541,298	738,364

(2) 利用（使用）料金収入（千円）

H30	R1	R2	R3	R4
91,859	91,541	39,142	39,816	67,197

(3) 利用料金収入見込み額（利用料金制導入施設の場合）

H30	R1	R2	R3	R4
88,972	89,796	90,620	90,620	91,559

9 評価項目

(1) 利用者数・収入の増減に対する評価

・利用者数は令和3年度比136.4%(197,066人増)、有料公園施設の料金収入は令和3年度比168.8%(27,381千円増)となった。
・新型コロナウイルス感染対策等による利用者の減少が続いていたが、予定通りの日数で営業を実施できたことから、利用者数、料金収入ともに増加した。
・プール広場の営業については、平日のみ人数制限を撤廃したことから、利用者が増加した。

(2) サービス向上に向けた取組み

・国や県の新型コロナウイルス感染防止対策のガイドラインに沿って、「GWイベント」や「あじさい祭り」、「ハロウィンイベント」などの大型イベントを開催した。
・「あじさい祭り」は、3年ぶりにライトアップの夜間開園や展望塔での「天空カフェ」を実施した。
・9月に水辺の広場に新しく大型遊具が完成し、SNSやYouTube、テレビ番組など広く県民に周知した事もあり、これまで以上に魅力あふれた空間となった。

(3) 利用促進（収入増）に向けた取組み

・ホームページ・SNSでイベント情報等の提供を行ったほか、ドローンで撮影した桜・紅葉やイベントなどの動画をリアルタイムで配信するなどし、公園の魅力の広報に努めた。
・SNS登録者限定の抽選会を開催し、会員数増加を図った。
・駐車場やトレーンのシーズンパスを販売し、利用者の利便性を高めている。

(4) 利用者のニーズ把握や苦情への対応

① アンケート結果

実施方法	①ウォーキング体験会（5月3日） ②あじさい祭り（6月17日～7月3日） ③駐車場シーズンパス利用者（9月1日～9月25日） ④太閤山ランド利用者（3月3日～19日）
回答者数	①12人、②770人、③196人、④1,017人
結果	①イベントの満足度は、回答者全員が満足と回答した。 ②イベントを目的に来園された方が多く、コロナで外出を自粛されていた多くの方が、太閤山ランドの自然でリフレッシュされたと推測される。 ③雨天でも遊べる施設やふわふわ遊具の設置、フリーマーケット、音楽イベントの開催を希望する声があった。 ④レジャーシート、シャボン玉、絆創膏といったオリジナル商品を希望する声があった。
結果を踏まえた改善事項	健康づくりに関するイベント開催の要望があったので、ウォーキングや自然観察会など園内を散策するイベントを実施した

② その他利用者の声を反映させる取組み

・ボランティア、地元住民、利用団体等から意見聴取を行った。
・意見箱を設置した。（4か所）

③主な苦情と対応

・「百年の泉」で池を渡る石板が外れ、児童が池に転落した。⇒謝罪後、破損箇所を確認したのでカラーコーンを設置し、修繕を行った。
・「ちびっことりで」のつり橋に子供の足が挟まった。⇒工具でチェーンを切断し救助した。直ちに、同じ遊具を使用禁止とし、業者に修理と点検を行った。
・レンタルサイクルの貸出時に「貸出終了時間までに返却できないのであれば貸出できない」と強く言われた。⇒謝罪後、サイクリングセンターに従事する全職員に苦情内容を文章で説明し、今後、丁寧な接客に努めるよう指導した。

(5) 個人情報保護の取組み

・個人情報に関する指針を定め、職員に周知を図っており、適切な個人情報保護が図られている。

(6) 関係団体との連携

・あじさい祭りを、地元地域等13団体との実行委員会を組織して開催した。

(7) 施設・設備の維持管理

・不具合や劣化等について保守・点検を実施し、必要に応じて修繕を行うなど、適切に維持管理を行っている。

(8) 危機管理・安全管理などの取組み

・都市公園緊急事態対応マニュアルを作成し、緊急時の対応方法や連絡体制を定めるなど、適切に危機管理・安全管理に取り組んでいる。

10 所管課の管理運営確認状況

- ①定期報告の受理
- ②維持管理・運営状況等の担当職員現地確認
- ③個人情報に関するトラブルの有無
- ④危機管理・安全管理上のトラブルの有無

有／無	回数(有の場合)
有	12
有	6
無	—
無	—

【トラブルの具体的内容と対応】

—

11 今後の課題等 (収入確保、経費削減、サービス維持向上等の観点から今後の課題を記載)

・令和4年度のプール営業については、新型コロナウイルス感染症拡大防止措置を実施しながら、営業日数をコロナ前と同様の期間に戻し、来場者数増の対策に努めてきた。令和5年度以降は、新型コロナの感染法上の位置づけが5類に移行することを踏まえ、引き続き感染対策及び来場者増に努めつつ、利用者が安心して楽しむことができるような取り組みを進めてもらいたい。
・本公園は、平成25年にライフサイクルコストの縮減及び修繕・更新費用の平準化を進めることを目的として長寿命化計画を策定し、整備を進めてきている。また、令和4年度は、水辺の広場に新しい遊具を設置し、公園の魅力向上を図った。引き続き、公園施設の機能保全と安全対策を図るため、日常の維持管理に努めてもらいたい。